

常備せよ——ホシ小兒専門藥



各特約店及市有名藥店にあり

有樂町三丁目一番地

星製藥株式會社

電話新橋區貳番番 振替東京區〇五貳貳番

●小兒の體質と大人のそれとは違ふから藥も大人と小兒とは區別しなければならぬ政府の報告を見よ、小兒は一番病氣に罹り易い又死亡率も一番多いではないか然るに足完全なる小兒専門藥のなきは政府も民間も共に遺憾とする所である賣藥改良の魁たる星製藥株式會社は茲に率先して六種の小兒専門藥を發賣するに至つた

●ホシのクスリは能く効く、クスリはホシに限るとの公評あり、世の親達よ明日と云はず本日直に之を求めて愛子の健全を計られよ

●各美鐘入一個十錢、六種箱入六十錢病原療法、藥用法、其他注意事項等を説明せる小兒醫書を添ふ

兒童研究

第七十卷 第五號

(大正三年一月一日發行)

(內容概目)

社會の改善も、人類の向上も、文明の進歩も、國家の發展も、詮じつむれば、たゞ善良の兒童を得るにありと言ふことになる。兒童を愛する國は興り、兒童を顧みざる國は亡ぶ、これは千古萬古變ることなき箴言である。兒童の研究は、ひとり教育家や、醫家に一任して置くべきものではない。世の父兄自ら研究すべき筈のものである。兒童の研究は即ち我を愛し、家を愛し、國を愛し、人類を愛することになる。兒童のために最善を謀らざる家庭は決して幸福を望むことは出來ぬ、我儕は何人も兒童の研究に興味を持たんことを切に希望してやまないものである。

●モンテッソリー氏の教授用具に就て(圖畫多數挿入)

文學士 河野清 丸述

文學士 倉橋惣三 述

●兒童生活の特色

高島平三 郎述

●玩具に就て

カール、バルツ述

●兒童期に於ける精神薄弱の認識法

スターデルマン述

●精神薄弱者豫防

ハンス、マイエル述

●麻疹と學校

モリツツ、エトン述

●母親の不注意から起る子供の病氣

醫學博士 唐澤光 德述

●子供の取扱に就て一二の注意

高島平三 郎述

兒童研究代價 一冊 金拾六錢 ○一年分 金壹圓八拾錢

發行所

東京市本郷區駒込千駄木町五〇

兒童研究發行所

賣捌所

【振替口座東京二二九九五】 神田東京堂・本郷盛春堂・本郷吐鳳堂・京橋東海堂・京橋北隆館